

# ゆうパック杯 2015

## 愛媛県ジュニアユースサッカー選手権大会 (高円宮杯2015EPリーグU-15プレーオフ)

### 実施要項

- 1 主催 (一社)愛媛県サッカー協会
- 2 主管 (一社)愛媛県サッカー協会 第3種委員会
- 3 共催 南海放送株式会社
- 4 特別協賛 日本郵便株式会社 四国支社
- 5 期日 2015年9月22日(火)・・・1回戦  
26日(土)・・・2回戦  
27日(日)・・・準々決勝  
10月3日(土)・・・準決勝  
10月17日(土)・・・決勝
- 6 会場 9月22日(火)・・・新居浜市営サッカー場、北条SC球技場、しおさい公園競技場(4面)  
26日(土)・・・新居浜市営サッカー場、北条SC球技場、しおさい公園競技場(4面)  
27日(日)・・・新居浜市営サッカー場、北条SC球技場(3面)  
10月3日(土)・・・しおさい公園競技場(1面)  
10月17日(土)・・・愛媛県総合運動公園球技場(1面)
- 7 参加資格 (1) (公財)日本サッカー協会に2015年度に第3種または女子登録した加盟チームもしくは準加盟チームであり、【2015EPリーグU-15】に出場しているチームであること。  
(2) 上記(1)のチームに**8月31日までに登録された選手**であること。ただし、一家転住等の理由により上記期限以降に移籍または追加登録した選手が大会参加を希望する場合、(一社)愛媛県サッカー協会第3種委員長および四国サッカー協会3種委員長が別途了承した場合に限り、大会参加を認める。  
(3) 女子加盟チーム所属の選手については、中体連のチームに限り、その中学校に在籍している者は移籍手続きを行うことなく参加することができる。  
(4) (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内のチーム間であれば移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第4種年代のみとし、第3種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。  
(5) 選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。ただし、11名以上の選手を有するチーム同士の合同は不可とする。
  - a. 合同するチームおよびその選手は、それぞれ(1)および(2)を満たしていること。
  - b. 極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。
  - c. 大会参加申し込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、行うこと。
  - d. 合同チームとしての参加を(一社)愛媛県サッカー協会第3種委員長が別途了承すること。
- 8 参加チーム数 参加チーム数は下記に該当する**計24チーム**とする。

東予地区: 6チーム【2015 EP Div.2東予前期1位チームおよび東予地区プレーオフ勝者5チーム】  
中予地区: 6チーム【2015 EP Div.2中予前期1位チームおよび中予地区プレーオフ勝者5チーム】  
南予地区: 4チーム【2015 EP Div.2南予前期1位チームおよび南予地区プレーオフ勝者3チーム】  
2015 EP Div.1全日程終了時の上位8チーム

- 9 競技方法 (1) トーナメント方式とする。  
 (2) 試合時間は、**80分(40分ハーフ)**とする。勝敗が決しないときはPK方式により次回戦進出チームを決定する。  
**準決勝戦と決勝戦においては、勝敗が決しないときは、20分間(10分ハーフ)**の延長を行う。なお決しないときは、PK方式により次回戦進出チームおよび決勝戦においては優勝チームを決定する。  
 (3) **ハーフタイムは10分間**とする。  
 (4) 天候によっては飲水タイムを設ける。  
 (5) 危機事象【雷鳴・落雷】発生時における試合運営に係る判断については、主催者である(一社)愛媛県サッカー協会第3種委員会において、その処置を検討し決定する。
- 10 競技規則 (1) (公財)日本サッカー協会の「サッカー競技規則」による。  
 (2) 大会参加申込した最大30名の選手のうち、各試合の登録選手は最大18名とする。  
**(3) 交代に関しては、競技開始前に登録した最大7名の交代要員の中から最大7名までの交代が認められる。一度退いた競技者は再び出場できない。(再交代ではない。)**  
 (4) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会の規律委員会で決定する。  
 なお、本大会で敗退が決まったチームの該当選手は、次の公式戦の1試合に出場できない。  
 (5) 本大会期間中に警告2回を受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- 11 申込方法 別紙参加申込書に必要事項を記入し、チーム写真を添付の上、**9月3日(木)までに下記にメールで申し込むこと。**(※参加チームの個人情報は、大会パンフレットの制作、大会の運営・進行・連絡以外の目的には使用しません。)  
**※ 下記の2か所の宛先に申込書と写真を添付の上、メールをすること。**  
**※ チームの集合写真は選手の顔がはっきりとわかるものであること。**  
**(パンフレットに掲載するため)・・・1Mb以上のサイズでお願いします。**

|  |   |
|--|---|
| 南海放送株式会社 営業部 高橋 健 宛<br><br>メールアドレス: <a href="mailto:takahashi@rnb.co.jp">takahashi@rnb.co.jp</a> | (一社)愛媛県サッカー協会 第3種委員長 高岡 隆志 宛<br>および(一社)愛媛県サッカー協会 第3種広報委員長<br>三好 計彰 宛<br><br>大会申込専用メールアドレス: <a href="mailto:ehimejy2015@yahoo.co.jp">ehimejy2015@yahoo.co.jp</a> |
|--|---|

- 12 参加料 12,000円
- 13 登録変更 登録選手および役員の変更は、3名を上限としこれを認める。別紙の選手変更届を9月15日(火)までに、上記の大会申込専用メールアドレス(第3種委員長および第3種広報委員長宛)に送付すること。
- 14 ユニフォーム (1) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携帯すること(FP・GK用共)。  
 (2) ユニフォームは参加申込書を受理した後の変更は認めない。なお、番号の変更も認めない。  
 (3) 審判が通常着用する黒色と同一または、類似のユニフォームのシャツを用いることはできない。ゴールキーパーについても同様である。  
 (4) 背番号は必ず参加申込書に登録された選手固有の番号を付けること。  
 (5) ショーツの左側に腰番号を付けることが望ましい。

- 15 組合せ 2015年9月5日(土)15:00(14:30～受付)、南海放送本町会館1階テルスターホールにて、組み合わせ抽選会を行う。(監督・キャプテンは必ず出席すること)
- 16 マッチ  
コーディネーション  
ミーティング (1) 両チーム監督・試合担当審判団・ウェルフェアオフィサーの立ち会いのもと、  
**試合開始80分前**に本部で行う。  
(2) 両チームのユニフォームの決定、諸注意事項等を確認する。  
(3) メンバー表は各試合ごとに、**試合開始90分前までに本部に2部、相手チームに1部**提出すること。
- 17 四国大会 優勝チームは11月1日(日)から行われる高円宮杯四国予選に出場する。
- 18 ウェルフェア  
オフィサーの  
導入(設置) **【ウェルフェアオフィサーとは】**  
リスペクトやフェアプレーを啓発、促進し、暴力、差別等の予防活動を通じて、問題を未然に防ぐ、また、顕在化した諸問題に対応、解決を図ると共に、問題の内容や重大さによって司法機関や諸関連機関への橋渡しとしての役割を担う。(JFA通達文書より)  
(1) 今大会は、ウェルフェアオフィサーを設置する。  
(2) ウェルフェアオフィサーは、暴力・暴言に対する指導及び行き過ぎた指導や応援に対する注意を行う。(指導者・選手・保護者・チーム関係者など)  
(3) 上記の(2)に関しては、ウェルフェアオフィサー(ジェネラル)であるEFA専務理事、EFA規律委員会、EFA3種委員会への報告を行う。
- 19 その他  
(連絡事項) (1) ベンチ入りできる人員は、12名(役員5名、選手7名)を上限とする。  
(2) 出場選手は、登録選手証を必ず持参すること。ただし、電子登録証(写真が登録されたもの)が確認できる場合は出場を認めるものとする。  
(3) 大会期間中の事故については、主催者側は一切責任を負わない。万一の事故に備えて、傷害保険等に各チームで加入しておくこと。  
(4) ベンチはトーナメント表の左側のチームがグラウンドに向かい左側のベンチを使用すること。  
(5) ピッチ外でのウォーミングアップについては、各会場責任者の指示に従うこと。  
(6) **ピッチ内のウォーミングアップについては、キックオフ30分前より10分間とする。**  
(7) **指導者が選手を引率する際の遵守事項**  
① 選手の個々の権利、尊厳及び価値を尊重し、平等に扱うこと。  
② 選手の福利及び安全を最優先で扱うこと。  
③ 身体に対する暴力行為を行わないこと。  
④ 不適切な言葉を使用しないこと。  
⑤ 身体に対する暴力行為や不適切な言葉の使用を放置しないこと。  
※ 上記事項に反する行為が行われた場合は、当該チーム・指導者・選手等に対し、ウェルフェアオフィサーにより事情聴取が行われる場合がある。